

世界的に流行した新型コロナウイルス感染症。この難局を乗り越え、本市は令和6年3月31日に市制施行70周年を迎えました。「住んでよし 働いてよし 訪れてよしの生涯を完結できる空の港まち なりた」の実現に向けて、さらに歩みを進めていきます。

令和元年～6年の出来事

令和2年	3月	国際医療福祉大学成田病院が開院
	4月	新型コロナウイルス感染症の影響により緊急事態宣言が発令(令和3年1月・8月にも)
令和3年	1月	新型コロナウイルスワクチン接種対策室を設置
	7月	東京オリンピックに出場する4チームが事前キャンプを実施
	8月	東京パラリンピックに出場するアイルランドチームが事前キャンプを実施
	9月	東京オリンピック金メダリストの橋本大輝選手に市民栄誉賞を授与
	10月	東京オリンピック銅メダリストの並木月海選手に市民栄誉賞を授与
令和4年	1月	新生成田市場が天神峰地区に移転開場
令和5年	3月	共生社会推進プロジェクト「PARA Beats!」がスポーツ庁長官表彰を受ける
令和6年	9月	パリオリンピック金メダリストの橋本大輝選手に市長特別賞を授与

オリンピックで本市出身選手が活躍

令和3年に開催された東京オリンピックでは、本市出身の選手たちが躍動しました。男子体操に出場した橋本大輝選手は個人総合と種目別鉄棒で金メダル、団体で銀メダルを獲得。ボクシング女子フライ級に出場した並木月海選手は銅メダルを獲得しました。

橋本選手は、令和6年に開催されたパリオリンピックでも団体で金メダルを獲得。市内ではパブリックビューイングも行われ、日本時間で深夜の開催にもかかわらず、大勢の人が声援を送りました。



パリオリンピック後、下総みどり学園の児童・生徒に大会の経験を語る



東京オリンピック後、母校の遠山中学校の生徒に囲まれて

大栄みらい学園の開校

令和3年4月、大栄地区の5つの小学校(大須賀・桜田・前林・津富浦・川上)と大栄中学校が統合され、市内で2校目となる義務教育学校・大栄みらい学園が開校しました。

内装材に木材を多く使用し、木の温かみを感じられる新しい校舎で、1～9年生がともに過ごす学校生活がスタートしました。

新生成田市場が移転開場

令和4年1月、成田空港に隣接する天神峰地区に、新生成田市場が移転開場しました。農水産物の加工や海外への輸出に必要な手続きを市場内で完結することができる「ワンストップ輸出拠点機能」を備えています。

また、衛生管理が徹底された閉鎖型の施設となっています。中でも水産棟は、施設全体に低温管理機能が備わっていて、商品をより新鮮な状態に保つことができるようになりました。

未来に向かって歩みを進める



新型コロナウイルス感染症が流行

令和2年1月、国内で初めて感染者が確認された新型コロナウイルス感染症。学校が臨時休校になり、緊急事態宣言により外出自粛が要請されるなど、生活に大きな影響が及びました。

令和3年1月、市では、国から供給されるワクチンを速やかに接種できる体制を整えるため、新型コロナウイルスワクチン接種対策室を設置。接種券の発行や医療機関との調整、集団接種会場の運営などを行いました。

令和5年5月には、感染症法上の位置付けがインフルエンザなどと同じ5類感染症とされ、感染対策は個人や事業者の判断に委ねられるようになりました。

東京オリンピック・パラリンピックの事前キャンプが行われる

令和3年、新型コロナウイルス感染症の影響で1年延期された東京オリンピック・パラリンピックが開催されました。

中台運動公園(現・重兵衛スポーツフィールド中台)では、オリンピックに向けて、カナダ女子サッカー・オランダ男子3×3バスケットボール・オーストラリア陸上・スロベニア陸上のチームが、パラリンピックに向けてアイルランドのチームが事前キャンプを行いました。

共生社会への取り組みを進める

令和2年8月、アイルランドパラリンピック委員会と「レガシー協定」を締結。パラリンピックが延期された期間を含めて、さらに交流を深めることで、この関係性を今後につながるレガシーとすることを確認しました。

令和3年2月と11月、さらに令和4年8月には共生社会推進プロジェクト「PARA Beats!」を開催。アイルランドパラリンピック委員会の協力の下、障がいへの理解を深め、スポーツを通じた共生社会の実現に向けて取り組みを進めました。この取り組みは令和5年3月、スポーツ・フォー・トゥモロー・カンファレンスにおいて、自治体単独としては初となるスポーツ庁長官表彰を受けました。